

豊田流域関係者が林業先進地を視察

豊田流域林業活性化センターが(株)トライ・ウッドを視察

分類：新着ニュース, 林業

登録日：平成 29 年 3 月 6 日 | 下関農林事務所森林部

豊田流域林業活性化センター(会長：中尾友昭)は、豊田流域内の森林整備や木材利用の推進を図るため、平成 29 年 2 月 27 日(月)に森林管理から原木の天然乾燥、製材・加工、エコ製品の製造までを手がけ、循環型の林業を構築し、良質な木製品を供給している大分県日田市にある株式会社トライ・ウッドを視察しました。

視察には、市の建設担当者や森林組合、製材業者などの関係者 15 名が参加し、原木の具体的な乾燥方法や製品に仕上がるまでの工程やスケジュール、就業体制など熱心に学び、今後の取り組みの参考になる有意義なものとなりました。

豊田流域林業活性化センターでは、今後とも、関係者と連携し、森林整備や木材の利用促進に努めて参ります。



原木の天然乾燥の状況



視察の様子

問合せ先

メール：a171074@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：0837-66-1182